

延長補助枠

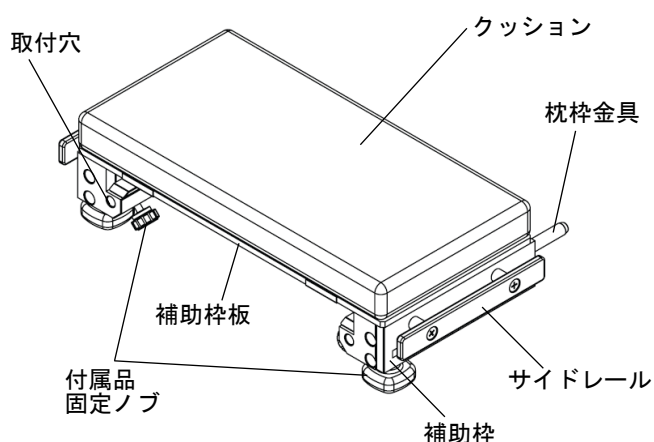
【禁忌・禁止】

〈併用医療機器〉

当社の指定する製品以外には、取り付けて使用しないこと。[他社の手術台へ取付けて使用した場合の安全性・有効性が確認できていないため]

* 【形状・構造及び原理等】

〈外観図〉



〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。（ただし、結露しないこと）

周囲温度： 10～40℃

相対湿度： 30～75%

気 圧： 700～1060hPa

【使用目的又は効果】

手術台に取り付けてテーブルトップの長さを延長する。

【使用方法等】

- ① 手術台の枕枠または脚枠を取り外す。
- ② 本品の枕枠金具を差し込み、手術台のノブで固定する。
- ③ 本品の取付穴に付属品を取付け、付属品固定ノブで固定する。

組み合わせて使用する医療機器

製造販売届出番号	販売名
28B1X00012000073	外科用手術台 DR-8800
28B1X00012000076	整形外科用手術台 DR-6500
28B1X00012000077	外科用手術台 DR-3700J

* 【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ① 各ノブが確実に固定されているか確認すること。確実に固定されてないまま使用しますと、機器が動いたり、落

下したりするなどの思わぬ事故の原因になります。

- ② 延長補助枠の上に腰掛けたり、脚立代わりにして使用しないこと。機器の破損や落下事故及び転倒事故の原因になります。
- ③ 延長補助枠の中央部に許容負荷荷重（1.18kN）以上の負荷を加えないこと。機器の破損の原因になります。
- ④ サイドレール及び取付穴には、当社の指定する手術台アクセサリ以外は取り付けないこと。
- ⑤ お手入れは取扱説明書に従って実施すること。
- ⑥ その他、詳細については取扱説明書を確認すること。

〈相互作用〉

〈併用禁忌〉

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
他社製手術台	当社の指定する手術台以外には、取り付けて使用しないこと。	他社の手術台へ取付けて使用した場合の安全性・有効性が確認できていない。

【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

- ・ 本機の耐用期間は 10 年です。（自己認証（当社データ）による）
- ※ 正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。
- ・ クッション部品は使用環境によって異なります。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお読みください。

〈使用者による保守点検（日常点検）〉

頻度	内容
使用前	設置状況の確認
	外観状況の確認
	作動状況の確認
	その他の確認

〈業者による保守点検〉

業者による保守点検を実施するときは、当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な有資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラメディカル株式会社

TEL：06-6499-3461